

高等学校 令和6年度

教科 地理歴史 科目 日本史探究

教 科： 地理歴史 科 目： 日本史探究

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（ 1 組：山西 ）（ 2 組：山西 ）（ 3 組：佐藤 ）（ 4 組：佐藤 ）（ 5 組：佐藤 ）（ 6 組：佐藤 ）

使用教科書：（ （ 日本史探究 東京書籍

教科 地理歴史 の目標：

【知 識 及 び 技 能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現に課題を主体的に解決しようとする態度を養うととも

にも、多面的・多角的な考察や深い理解を通じて涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対

科目 日本史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解している。 ○諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切に効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	○我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、次期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想している。 ○考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論している。	○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ○よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりをふまえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	第3章近代社会の展開 3節両大戦間期の日本 3国際社会のなかの日本	①この時期に生じた、産業や社会の変化の特徴を考えてみよう。 ②「護憲」という言葉は何をあらわしていたのだろうか。選挙権の拡大はなぜ行われ、また、その意義と限界は何だろうか。 ③この時期の日本外交が、国際社会のなかでめざしたものは何だったのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、大衆社会の形成、アジアと欧米諸国との関係の変容について理解している。 【思考・判断・表現】 3節「両大戦間期の日本」に関わる主題を基に、第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済、国民の政治参加の拡大、日本の工業化の進展について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 3節「両大戦間期の日本」に関わる問いをふまえて	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	4節第二次世界大戦と日本 1昭和恐慌と立憲政治の動揺 2中国侵略と戦時体制への移行 3戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開	①この時期の経済政策にはどのような背景があったのだろうか。そうした経済政策は、どのような結果をもたらしたのだろうか。 ②日本はなぜ中国での戦争を拡大したのだろうか。また、その結果、日本社会はどのような影響を受けたのだろうか。 ③第二次世界大戦が日本国民や世界のなかにもたらした影響は、それ	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民生活の変容について理解している。 【思考・判断・表現】 4節「第二次世界大戦と日本」に関わる主題を基に、第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2 学 期	5節 占領と改革 1 占領と日本国憲法の成立 2 冷戦の開始と経済復興	①戦後、政治や経済、社会などの各分野でどのような改革が進められ、人々の生活はどのように変化したのだろうか。 ②国際情勢の変化は、日本の政治や経済、社会にどのような影響をおよぼしたのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係について理解している。 【思考・判断・表現】 5節「占領と改革」に関わる主題を基に、戦前と戦後の国家・社会の変容、戦後政治の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 5節「占領と改革」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	6節 国際社会への復帰と高度経済成長 1 国際社会への復帰と対米協調 2 高度経済成長	①サンフランシスコ平和条約は何を解決し、何を解決しなかったのか、考えてみよう。 ②日本の高度経済成長をささえた条件をあげてみよう。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、現代の政治や社会の枠組みについて理解している。 【思考・判断・表現】 7節「アジア情勢の変化と経済大国日本」に関わる主題を基に、第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に取り組む態度】	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3 学 期	7節 アジア情勢の変化と経済大国日本 1 1970年代の国際社会と日本 2 安定成長への転換	①高度経済成長を経て経済大国となった日本が、国際社会ではたした役割について、考えてみよう。 ②高度成長はどのようにしておわり、バブル経済にいたったのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、現代の政治や社会の枠組みについて理解している。 【思考・判断・表現】 7節「アジア情勢の変化と経済大国日本」に関わる主題を基に、第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に取り組む態度】 7節「アジア情勢の変化と経済大国日本」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	14
				○	○		1
							合計
							70